

天空の城ラピュタ 火垂るの墓 もののけ姫 時をかける少女



96 n. yamamoto

(右上) 天空の城ラピュタ《荒廃したラピュタ》(部分) 1986年 ©1986 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli  
(右下) ルパン三世 PART 2《アルバトロス、翔ぶ》(部分) 1980年 原作：モンキー・パンチ ©TMS  
(左) もののけ姫《シン神の森(5)》(部分) 1997年 ©1997 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, ND

2026 1.31 | 土 | » 3.29 | 日 |

休館日 月曜日（ただし、2月23日（月・祝）開館、2月24日（火）休館）  
開館時間 9:30～17:00（ただし、金・土曜日は19:00閉館／入室は閉館30分前まで）  
観覧料 一般1,200円[960円]、大学生600円[480円]、高校生以下無料

※【 】内は前売、20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料  
※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて1月30日（金）まで販売（詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。）

主催：高松市美術館 協力：絵映舎、日東電工 企画：神戸新聞社

TAMAMOTO 高松市美術館  
TAKAMATSU ART MUSEUM

アニメーション美術の創造者

新

やまもとにぞう

山本

展

YAMAMOTO Nizo  
Master of Animation Art



## 関連イベント

お問い合わせ・お申込みは  
高松市美術館(087-823-1711)まで。

### 記念講演会1「山本二三 絵にかけた人生と情熱」

「新・山本二三展」出品作品について、画像や映像を用いて解説します。  
日時：1月31日(土)13:30～15:00(13:15開場)  
講師：山本鷹生(絵映舎プロデューサー、山本二三美術館副館長)  
会場：1階講堂  
定員：150名(無料/当日10:00より1階受付にて整理券配布)

### 記念講演会2「記憶色の背景 山本二三の美術」

山本二三が美術監督として仕事を共にした3人のアニメーション映画監督(宮崎駿、高畑勲、細田守)の絵コンテを見比べながら、それぞれの作品において山本がどのような背景を作り出していったのか、背景美術独特の画面構成や演出技法を交えて紹介します。  
日時：2月28日(土)13:30～15:00(13:15開場)  
講師：久慈達也  
(本展監修者、DESIGN MUSEUM LAB 代表、京都芸術大学准教授)  
会場：1階講堂  
定員：150名(無料/当日10:00より1階受付にて整理券配布)

### ギャラリートーク

展覧会の見どころや展示作品について解説します。  
学芸員：2月1日(日)14:00～  
ボランティアcivi：会期中の日曜・祝日(ただし2月1日を除く)各14:00～  
会場：2階展示室 ※要観覧券・申込不要

### ワークショップ「ゾートロープを作ろう」

くるくる回すと絵が動いて見えるゾートロープを作り、アニメーションの基本的な仕組みを学ぶことができます。  
日時：2月1日(日)10:00～11:30  
講師：山本鷹生(絵映舎プロデューサー、山本二三美術館副館長)  
会場：3階講座室  
対象・定員：小学3年生以上・20名(事前申込制・抽選)  
受講料：500円  
申込方法：12月20日(土)～1月13日(火)の間に、当館HP内の「新・山本二三展関連ワークショップ申込フォーム」より申込

### エントランス・ミニコンサート「アニメを彩る歌」

日時：3月14日(土)13:30～14:00  
出演：森美由紀(ソプラノ)、藤田哲史(フルート)、大山まゆみ(ピアノ)  
会場：1階エントランスホール ※無料・申込不要

### 大人のためのアートで遊ぼう！

カードゲームなどをしながらアートを楽しみます。一緒に、美術館で「見る・考える・話す・聴く」を体験しましょう。  
美術が大好きな方も苦手意識をもっている方も参加大歓迎です。  
日時：2月11日(水・祝)、2月23日(月・祝)いずれも10:00～12:00  
場所：3階講座室  
講師：当館学芸員  
定員：各8名程度(電話にて受付順) ※無料

会期中ずっと開催！

### ふらっとアート「チャレンジ！セルアニメ」

パズルなどを使って、セルアニメのコマづくりが体験できます。  
日時：展覧会会期中の開館時間いつでも  
会場：中2階「こども+」(プラス) ※無料・申込不要

## 同時開催

### コレクション展4

【常設展示室1】1月6日(火)～3月11日(水)  
【常設展示室2】1月6日(火)～3月29日(日)  
\*展示室2は3月12日(木)、13日(金)は休室

### 第43回日本伝統漆芸展

【常設展示室1】3月14日(土)～3月29日(日)

### usagingen「トンビとウサギ、賑わいのとなりで / Beside the bustle, Sky and Earth #1」展

会期：2月10日(火)～3月8日(日) 会場：1階エントランスホール

### usagingen パフォーマンス公演

「トンビ 魂の鼓動 / Black Kite Pulsation of Souls」  
日時：3月7日(土)18:00～18:45  
会場：1階エントランスホール ※無料・申込不要

### usagingen「トンビとウサギ、賑わいのとなりで / Beside the bustle, Sky and Earth #2」展

会期：2月10日(火)～4月19日(日)  
会場：ランチギャラリー(高松丸亀町商店街「しごとプラザ」ショーウィンドー)

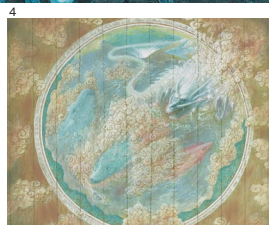
もののけ姫(ジシ神の森(6)) 1997年 ©1997 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, ND

アニメーション美術の創造者  
やまもと  
にぞう  
新・山本二三展

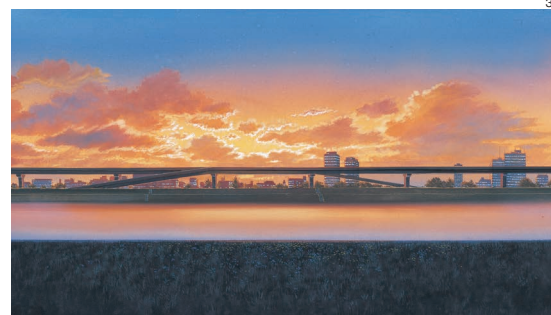
『天空の城ラピュタ』(1986)、『火垂るの墓』(1988)、『もののけ姫』(1997)。誰もが知る国民的アニメーション映画で美術監督を務めた山本二三(1953～2023)は、長崎・五島列島に生まれました。

1978年、24歳で『未来少年コナン』の美術監督に抜擢され、以降、確かな画面構成と細部に至るまでの精緻な描き込みにより、高畑勲・宮崎駿の両監督を支え、日本のアニメーションを世界に誇る文化へと押し上げました。その才能は後に続く若い映画監督たちをも惹きつけ、細田守監督の『時をかける少女』(2006)、新海誠監督の『天気の子』(2019)においても多くの人の記憶に残る背景画を描き貢献しました。

本展では、初期から晩年までの手描き背景画に加え、制作の過程で生み出された未公開の美術設定やイメージボード、制作用具など約220点を紹介し、山本二三の詩情豊かな背景美術の世界に迫ります。



1. 火垂るの墓《捨てられた思い出》1988年 © 野坂昭如/新潮社、1988
2. 時をかける少女《踏切》2006年 ©「時をかける少女」製作委員会 2006
3. 時をかける少女《夕暮れ(1)》2006年 ©「時をかける少女」製作委員会 2006
4. 天気の子《氣象神社絵画・天井画》2019年 ©2019「天気の子」製作委員会
5. DVD付き絵本 希望の木《希望の木》2011年 ©2015 Mann Arai & Nizo Yamamoto, Printed in Japan



高松市美術館  
TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel. 087-823-1711  
www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/

高松市美術館SNS  
ぜひご覧ください



【交通のご案内】

- ・JR：高松駅下車、徒歩約15分
  - ・ことでん：瓦町駅または片原町駅下車、徒歩約10分
  - ・路線バス：紺屋町または丸亀町参番街下車、徒歩約3分
  - ・高速バス：県庁通り下車、徒歩約8分
  - ・空港リムジンバス：兵庫町下車、徒歩約4分
  - ・駐車場：美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車約144台収容)
- \*駐車場の混雑状況については「どこ駐車場ナビ高松」で確認いただけます。

